

# オープンデータ公開7年間のあゆみ

—弊社で取り組むオープンデータの意義や方針を、担当者の思いを込めて改めて振り返る—



**GTFS-JP**  
General Transit Feed Specification Japan

2025-03-01「公共交通オープンデータ最前線2025」  
東京大学 本郷キャンパス 工学部2号館にて開催  
永井運輸株式会社 バス事業部 水野 羊平

# いつも大変お世話になっております 「永井運輸」の水野と申します。



- バス事業全般の事業計画(路線・施設・運賃)
- 主に路線バスの運行計画(ダイヤ)
- 補助金等申請… いわゆる「企画」業務

- 「その筋屋」を用いてGTFS-JPデータ整備
- 自社でGoogle マップ への掲載
- 群馬県の事業により弊社一部路線でのバスロケーションシステム導入(GTFS-RTによる配信)。
- 2024年、バスロケ「いちごロケ」の路線バスへの装着完了



★令和4年度実績  
路線延長151キロ・車両27両・9路線44系統・輸送人員約48万人

# 本日は、CCBY4.0ライセンス(使用許諾)で 公開する弊社での方針と様子をお伝えします



## GTFSを作り続けて約7年が経過しました

- 2018年 GTFS静的データ完成(その筋屋で出力)
  - その筋屋専任講師(ライセンス(免許?)あり)
  - 見える化共通フォーマットも西沢ツールも使えるよ!
- 公開当初よりCC BY4.0のライセンス(使用許諾)です。
  - 使用許諾の内容を理解しています

# 弊社永井バスのオープンデータにして良かったこと・大変に感じたこと



- 公開GTFSを、自社業務に使用している
  - いちごロケ、発車案内サイネージ、経路検索CPへのデータ配布
- きっと誰かが便利に使ってくれているだろう
  - そもそも把握していない
- 想定したトラブルが発生していない
  - オープンデータとして7年間公開中
  - データ利用でのトラブル、不利益被った申し出、なし
  - CCライセンス(利用許諾)による疑義やトラブル、なし



- 仕事、手間が増えた。
  - ただし「良かった効果」で帳消し
- データを公開し続けたいといけない風潮を感じる
  - そのために今の技術を次世代へ伝授しないといけなくなった(この1年間は多方面にわたり痛感中)

みなさん正しくお使いになられている

まーまったく相手されず、データ利用がゼロなので被害もゼロ？

# データを公開するにあたっての 弊社のポリシー

データの公開が原因で、バスを利用される方に何らかの不利益が生じた、  
またはデータ公開の継続に無理が生じたら、  
公開をやめる(=オープンデータにしない)

現状、民間事業者においては、  
オープンデータの公開、公開の継続に、強制も義務もありません。

# なぜ弊社永井バスはCC-BY4.0でオープンデータ公開しているか

## (会社としての回答)

- 国や地方自治体が進めているオープンデータに、民間事業者としていち早く対応した(伊藤先生との出会いに遡る)
- 国土交通省が推奨している公共交通情報のオープンデータの方針に準拠した

## (人としての回答)

- 日本が極めて平和であり、公序良俗の世の中で良識な秩序を保つことができている状態にあるから(悪さはしないだろう)
- データ利用者・データ公開者双方で「公の秩序」と「善良の風俗」を醸成していると信じているから(現状無秩序ではない)

## (裏のお気持ちなど)

- 悪意が存在することを否定していない(否定できない、リスクはある)
- ライセンス(使用許諾)がすべてを守ってくれるわけではない
- オープンデータの公開と利用に権利や義務があるの？

調理器具のイラスト  
「包丁」



# 早く本業に戻るため、 体の修繕を続けます



- 40歳を過ぎたら特定検診(精密検査)をしましょう、いや「しなさい!」
- いつ病気になるか、本当にわかりません
- 「マニュアル」は、とにかく書いて残せ!

入院中、これをずっと続けましたよ…「やりっぱなしはいけない」

お体には、本当にくれぐれもお気をつけてください。

早く治します…



注射コワイ  
気持ち悪いのヤダ